

ボランティア応援 Tシャツに込め

【南富良野】地域貢献活動に励む南富良野高ボランティア同好会に、町内の食品加工会社「南富フーズ」からイトウをあしらったT



阿部さん(右)にTシャツを手渡した糠谷社長

地元企業 南富良野高同好会に寄贈

シャツ20枚が贈られた。

27日に同社の糠谷雄次社長(58)が同校を訪れ、同好会長を務める2年阿部悠翔さん(17)に手渡した。同社はエゾシカ肉の加工やペットフード製造を手がけており、糠谷社長は「地域を盛り上げてくれる同好会を応援したいと思った。これを着て今後も地域のために頑張ってもらえれば」と話した。贈られたのは、南富良野まちづくり観光協会が製作し、道の駅で販売しているTシャツの背面に「南富良野高校ボランティア同好会」との文字を入れた特別仕様。前面には町のシンボルのイトウが優しいタッチで描かれている。

同好会はこれまでイトウ保護団体に寄付しており、阿部さんは「縁のあるデザイン」と喜ぶ。「会はそれぞれが興味のある分野で自由に活動するスタイルだが、Tシャツのおかげで一体感が生まれそう」と感謝した。(川上舞)